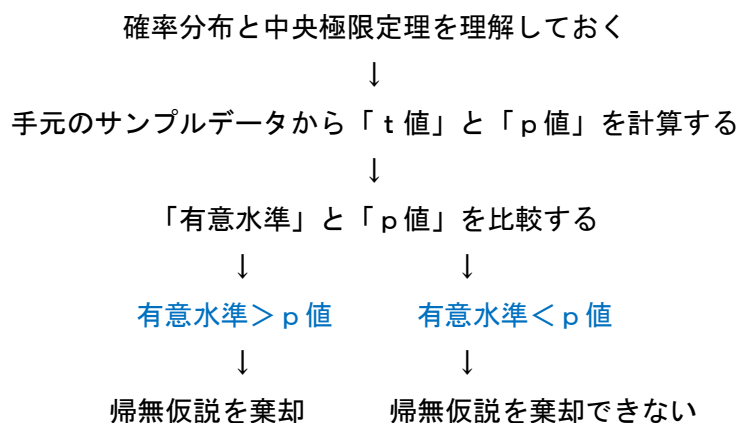


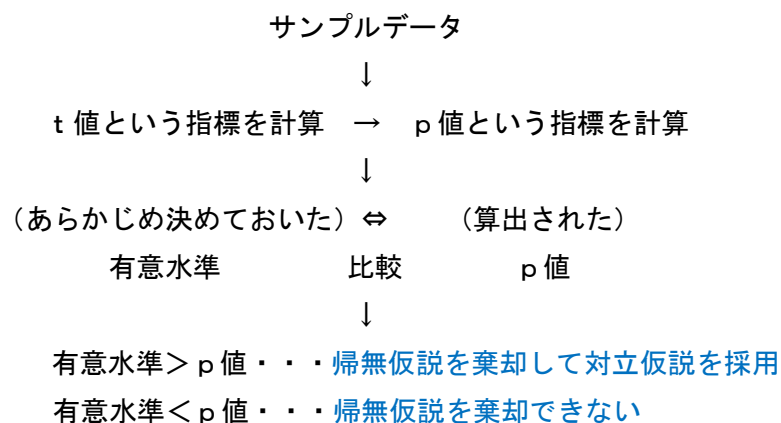
## 仮説検定

仮説検定の仮説とは「**帰無仮説**」と「**対立仮説**」の2つを表わす (127)

### ◆仮説検定の計算の流れ (129 図 4-3-5)



### ◆帰無仮説を棄却するかどうかのイメージ (129 図 4-3-6)

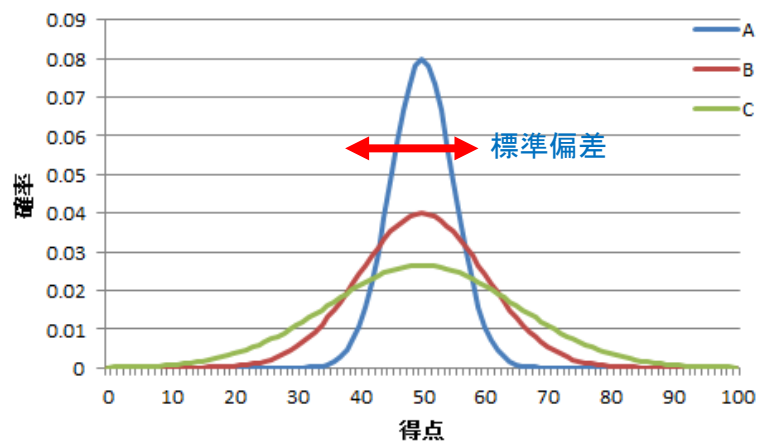


### ■確率分布の種類 (133)

- ・ 連続変数 ( . . . 身長 のデータ)
- ・ 2 値の事象 ( . . . 解約率)

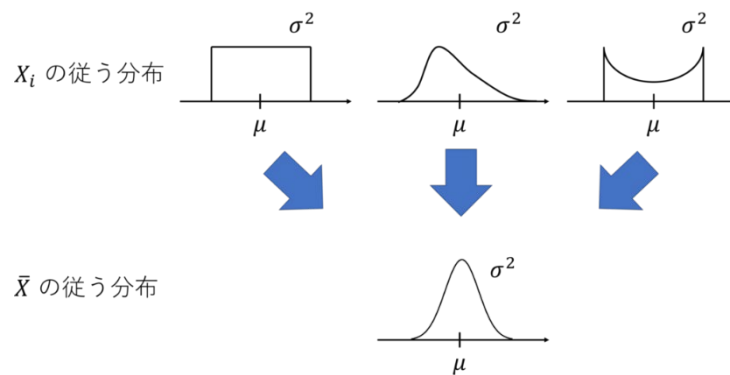
確率分布とは、確率的な振る舞いをするものを数式で表わしたもの

◆正規分布と標準偏差(135)

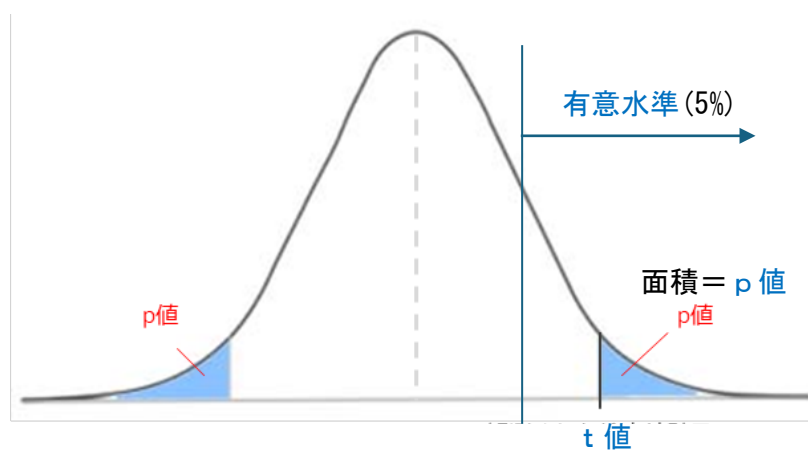


■中心極限定理 (136)

- ・ 平均値はすべて正規分布に従う
- ・ ある事象の平均値が正規分布に従うことを中心極限定理という



◆有意水準とt値とp値の関係性 (141、図 4-6-4)



## ■ t値とp値 (143)

- ・ **t 値** : 帰無仮説における確率分布の確率変数の値に相当する

そこで、t 値以上の値を取るような確率、つまりそれよりも上位の面積部分を **p 値** という。

## ◆ p値から得られる結論 (143)

- ・ 得られた p 値が有意水準を下回っている場合  
→ 帰無仮説を棄却して対立仮説を採用することができる
- ・ 得られた p 値が有意水準を上回っている場合  
→ 帰無仮説を棄却できない

